

平成 28 年

第 8 回
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 28 年 7 月 21 日(木)

教育委員会会議録

- 1 招集日時
平成 28 年 7 月 21 日(木) 13 時 20 分～
- 2 招集場所
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員
教育長 笹山 忠則
教育長職務代理者 末次 龍一
委員 水谷 知子
委員 金澤 精子
委員 大宮 克弘
- 4 欠席委員 無
- 5 出席職員等 坪根教育部長
山門教育政策課長
加治学校教育課学校管理係長
神原指導室長
岩本防災食育センター長
森文化課長
唐崎生涯学習課長
- 6 教育長事務報告
別紙
- 7 議題及び議事の概要
別紙
- 8 閉会 13 時 52 分

平成28年7月21日

開議 13時20分

1 開会

○教育政策課長 山門裕史君

皆さん、こんにちは。開会前に御報告させていただきます。本日、学校教育課長が平成27年度の決算審査を受けておりますので、代理で学校管理係長のほうが出席をさせていただいております。また、本日、スポーツイベント課長については、他の公務で出席出来ておりませんので、よろしく願いいたします。

それでは、早速ですが、第8回の定例教育委員会を開催したいと思っておりますので、教育長、よろしく願いいたします。

○教育長 笹山忠則君

それでは、ただいまから第8回教育委員会定例会を開会させていただきます。

2 前回議事録の承認

○教育長 笹山忠則君

最初に、既にお配りしておりますが、前回会議録の御承認をいただくわけですが、それに先立ちまして、御質問、あるいは御意見等がございましたら、お願いいたします。

(各委員「ありません」の声あり)

ありがとうございます。

それでは、これで御承認をいただいたことにさせていただきます。

3 教育長事務報告

○教育長 笹山忠則君

それでは、次の教育長事務報告に移らせていただきます。

お手元のほうに教育長事務報告がございます。その中で、御覧になっていただければ大体分かるところで、それから私のほうで特に説明をさせていただいたほうがいいと思うところがございますので、かいつまんで説明をさせていただきます。

福岡教育大学附属小倉小学校及び中学校に、行橋市から、小学校から1名、中学校から1名の2名を長期研修に出しております。7月1日にその長期研修の人たちの中間報告会に行つてまいりました。他の市町村からも教育長が見えておりました。

その中身に関してであります。小学校におきましては、泉小学校から派遣しております、中川智教諭は、研究主題「調子のよい動きをつくる第4学年体育科学習誘導」、副主題「運動技能の段階を明確にした場の工夫と『働きのかたち』と『動きの感じ』をつなぐ学び合いを通して」、行橋中学校の大槻英里教諭は、研究主題『伝える力』を養う外

国語（英語）科学習指導法の研究」、副主題といたしまして、「タスク・リピテーションを取り入れた学習過程におけるスピーチノートの活用を通して」でした。

それぞれ、公開授業と研究の中間報告があり、私とそれから指導室の神原室長と山本次長の3人で参加しました。学校からは、それぞれ校長が来ておりました。その後に懇親会で意見交換会がございました。

続きまして、少し飛ばさせていただきます。4日に京築地区中学校体育連盟の会長がまいりました。これは、勝山中学校の校長の坪井先生であります。これは県中体連のサッカー大会が7月29日・30日に行われます。これを市のサッカー場を使いたいということで、その御挨拶に見えました。

続きまして、少し飛ばさせていただきますが、14日に福岡県京築教育事務所で教育長会議がございました。この教育長会議におきましては、最も大きい議題となりましたのが、人事評価の導入であります。

人事評価に関しましては、昨年度から校長の人事評価を試行的に行い、今年度から校長の人事評価は、翌年度の給与に反映する。校長の場合は給与といっても勤勉手当に反映するというかたちであります。そして今年度試行を行いまして、来年度以降、人事評価がその翌年の給与に反映するというのが、校長以下の教員に対するものであります。

あるいは他にも、教員だけじゃなくて、学校の行政職員に対しても校長が評価を行います。こういうかたちで評価を行うというのは、地方公務員法の改正に基づくものであります。教育委員会といたしまして、校長の行いました評価に対しまして、最終的に教育長として認定をいたしまして、県のほうに報告を出すというかたちになります。それに関しまして、校長会において説明を直接校長に対して行いました。

それから、16日の土曜日には連歌講座が浄喜寺におきまして行われました。ここでは、中学生に対して参加を呼びかけまして、幾つもの中学校から20名の生徒が参加しております。育徳館中学校からも来ておりました。後は高校・一般というかたちでありました。合計50名の参加がありまして、私も発句を詠めというふうに宗匠から言われまして、発句を詠みましたが、徹底的に直されました。(会場内笑い)

そして、昨日の20日ですが、増田美術館を訪問いたしまして、館長の増田博さんに美術品の寄贈を受けますことに関しまして、感謝を申し上げてまいりました。このことに関しましては、既に新聞報道等で御存知のことと思います。

そして、本日の第8回定例教育委員会となっておりますが、それに先だちまして、須佐神社におきまして、社頭連歌がありまして、そこに参加というか見学をさせていただきました。

また今後の予定は、ここに掲げられております。25日に市民と教育を語る会を、また行います。ここでの時間は16時からということになっております。後は書いてある

とおりであります。

以上でございます。補足等、あるいは詳細等が必要でございましたら、御指摘いただければ御説明させていただきます。

末次委員どうぞ。

○教育長職務代理者 末次龍一君

一つだけお尋ねします。3日の小型ポンプ操法大会というのは、どういうものなんですか。

○教育長 笹山忠則君

これは、稲童の漁港におきまして、その地域の消防団がポンプの訓練の披露をやってくれたわけです。県大会に出るということであります。

ただし、新人の方々ばかりの扱いだったので、ポンプは作動させましたけれども、実際には水を使わないかたちでのポンプの作動でありました。そういうことがございまして、ここに市長と副市長、及び私、それから市議会議長等が参加いたしました。

○教育長職務代理者 末次龍一君

分かりました。いろいろ忙しくて大変ですね。

後はありません。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

それでは、教育長事務報告は、ここで終わります。次に移らせていただきます。

4 議事

① 議案第19号 行橋市教育振興基本計画策定委員会委員（案）について

○教育長 笹山忠則君

4番目の議事の議案が2つございます。

議案第19号行橋市教育振興基本計画策定委員会委員（案）について、これは教育政策課に説明をお願いいたします。

○教育政策課長 山門裕史君

教育政策課から説明いたします。本日、追加で資料を配付させていただきましたけれども、議案第19号行橋市教育振興基本計画策定委員会委員名簿のほうを御覧ください。

前回の第7回の定例教育委員会において御承認いただきました要綱に基づきまして、今回、16名の委員を選出させていただきました。

その中で、学識経験者といたしましては、九州女子大学の木山教授、この方につきましては、本市におきます教育推進協議会の委員長も務めていただき、なおかつ、子ども支援の関係の様々な委員も担っていただいている方でございましたので、こちらの方に

大学を通じて推薦をいただいたところでございます。

また、各学校の校長につきましては、それぞれ小中学校の校長会長のほうより御推薦をいただき、また幼稚園協会・保育園協会につきましては、それぞれ会長職の方がそのまま担っていただけるというかたちになりました。

6人目の本市の副市長以下につきましては、基本的に行政内部の執行部の各所管課長等で組織をさせていただいているところでございます。

以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

それでは、ただいま説明がありました委員会の委員に関しまして、この人選で、御承認いただけますでしょうか。

(各委員「よろしくお願いします」の声あり)

ありがとうございます。

それでは、この委員会の委員は、これで確定させていただきました。

② 議案第 20 号 行橋市学校規模適正化検討委員会委員（案）について

○教育長 笹山忠則君

引き続きまして、議案第 20 号行橋市学校規模適正化検討委員会委員の人選に関してでございます。これも教育政策課より説明をお願いします。

○教育政策課長 山門裕史君

同じく教育政策課から説明いたします。議案第 20 号行橋市学校規模適正化検討委員会委員名簿のほうを御覧ください。

この中で、まず、最初に有識者についてであります。これにつきましては、北九州市立大学のほうに推薦を依頼いたしまして、児玉准教授のほうの御推薦をいただいたところでございます。

続きまして、PTAの関係でございますが、これにつきましては、それぞれPTA連合会の会長さんのほうに推薦をいただいたところあります。

その他、区長会、小中学校の校長、また主任児童委員につきましても、それぞれの団体からの御推薦で選任をさせていただいております。

最後に、10番から13番までが市民公募でございますが、今回、男性の方につきましては、市民応募が3名ございました。

その中で、今回、中村さん、三角さんを採用いたしました理由としましては、この御二方につきましては、現在、お子さんが小中学校に在籍している保護者でございます。事務局といたしましては、実際に、児童生徒を抱えている保護者の方に参加をしていた

だきたいということで、男性2名の案として出させていただきます。

また、女性2名についてですが、女性も3名の方から市民応募がございました。その中で、1名につきましては、現在、PTA連合会の母親委員の代表として活躍をされている方でしたので、今回、学校規模適正化の検討委員会の中にはPTA連合会と、母親代表のほうからも選出をさせていただきますので、この女性の方につきましては、今回、見送らせていただいて、残りの2名の方を選出させていただきます。以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。ただいま説明がありましたような背景のもとに、この委員13名を選出いたしました。

こういうかたちで、この委員会を構成したいと考えておりますが、御意見等がございましたら、お願いいたします。

金澤委員、どうぞ。

○委員 金澤精子君

質問いたしますが、石本さんと梶原さんも、これはPTAというか、保護者なんでしょうか。

○教育政策課長 山門裕史君

はい、保護者の方になります。

○委員 金澤精子君

小学校か中学校か分かりますか。

○教育政策課長 山門裕史君

梶原さんが、小学校と中学校に子どもさんがいらっしゃいます。石本さんも小学校と中学校にお子さんがいらっしゃるということです。

○委員 金澤精子君

校区とかは、分かりますか。

○教育政策課長 山門裕史君

梶原さんにつきましては、稗田校区、石本さんは、泉校区、中村さんは、行橋校区、三角さんは、今元校区であります。

また、中村さんにつきましては、小学校3年生と5年生。三角さんにつきましては、小学校3年生と中学校1年生。石本さんにつきましては、小学校4年生と中学校1年生。梶原さんにつきましては、小学校3年生、6年生、そして中学2年生のお子様いらっしゃいます。

○委員 金澤精子君

ありがとうございます。

○教育長 笹山忠則君

いま説明のありましたとおりでございます。

それでは、この委員の方々に委嘱をしてよろしいでしょうか。

(各委員「よろしくお願いします」の声あり)

ありがとうございます。

それでは、議案第20号も原案どおり決定させていただきます。

5 その他

○教育長 笹山忠則君

それでは、5番目の報告事項に移らせていただきます。

1番目のグレースチャーチスクールホストファミリーアンケート結果についてです。

これは、指導室長から説明をお願いします。

○指導室長 神原修一君

指導室から報告いたします。議案第19号・20号の資料の続きの3枚目と4枚目にホストファミリーのほうにアンケート協力をいただいたものを項目ごとに取りまとめておりますので、資料としてお配りさせていただいております。

白丸が一応成果でありまして、黒丸が課題的な部分でございます。また受け入れについては2年後でありますので、2年後に向けて、可能な限り課題解決を図ることができればと思っております。

一番最後の5番の3つ目に、スケジュールが多すぎて、ゆっくりできる時間がほしかった、というところもございますが、行橋でホームステイを体験した後、広島、京都、東京での滞在もございますので、限られた日数の中で文化体験もさせたいという、こちらの思いもございまして、今回は運よくというか、日曜日を丸一日挟んでおりましたので、ホストファミリーとの交流自体は、じっくり出来たのではないかというふうに思いました。ただ、こういう感想が出ているということは、2年前は博多の歌舞伎座の歌舞伎見学、本年度は大宰府の九州国立博物館等に行っておりますけれども、そういうのを削らない限りは、じっくり行橋で過ごすということが出来ないのです、そういったところも含めて、また検討してまいりたいと思っております。以上でございます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

他に、御意見・御質問等がございましたら、お願いします。

(特に声なし)

それでは、2番目にまいります。

ゆくはし公募彫刻展ゆくはしビエンナーレ2017について、文化課長から報告をお

願います。

○文化課長 森雅代君

文化課から報告いたします。第1回ゆくはし公募彫刻展の応募締め切りがございましたので、応募受付状況を御報告させていただきます。

応募受付期間は、平成28年4月から6月末までということで募集しましたところ、応募総数56点、参加国17カ国からのエントリーがありました。今後、24日に1次審査を行いまして、また2次審査が9月、対象の作品を納入し、作品披露のイベントを3月末に行う予定でございます。以上、御報告いたします。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

これに関しまして、質問等がございましたら、願います。

(特に声なし)

それでは、次の報告事項に移らせていただきます。

3番目の美術品の寄贈についてというところでございます。同じく文化課長から報告をお願いします。

○文化課長 森雅代君

引き続き、文化課から御報告させていただきます。行橋市に在住の元建設会社社長の増田博さんが御自分の所蔵の美術品、約200点を行橋市のほうに7月7日付けで寄贈いただきました。

この件に関しましては、また備品台帳の整理等を行いまして、市のほうで有効に活用していきたいと思っております。以上、御報告いたします。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

この件に関しましては、新聞等で大変大きく報道されましたので、御存知のことかと思っております。増田さんに関しましては、先だって御目にかかって、お礼を申し上げてまいりました。

できたら観に行っていたいただければと思っております。

それでは、報告事項をこれで終わらして、その他に移らせていただきます。

その他につきましては、ゆくはしスマホサミット2016について、それから小学生読書リーダー養成講座について、そして中学生夏休み英語宿泊体験について、これは全て指導室の関係でありますので、指導室長からまとめて説明をお願いします。

○指導室長 神原修一君

指導室から説明いたします。その他の3点は、全て指導室の関係でありますので、あわせて御紹介をさせていただきます。

まず、1つ目のスマホサミット2016でございますが、これは保護者向けのチラシでございますが、委員の皆様御承知のように、27年4月から脱ケータイ・スマホ宣言のリーフレットを配って、正しい使い方の徹底ということの周知・啓発をしているところでございますが、頻繁に使っている中学生自らがどのように考えているかということを生徒会役員になるんですけれども、6校を集めまして、協議をして提言をしてもらおうと思っております。

保護者のほうは、9時50分からLINEの講師の方のお話を80分程度聞いてもらって、11時30分から中学生の提言発表を聴いていただくということになります。

子どもたちのほうは、8時45分に集合して、LINEの生徒向けの講話を聴いた後、約90分、協議の時間を別室で取っております。提言の準備までしてもらって、ということで、並行して、午前中展開をしていく予定になっております。

もう直前の御紹介で大変申し訳ないんですが、こういうかたちで行うということの御紹介でございます。

それから次でございます。これは例年実施させていただいているものでございますが、小学生の読書リーダー養成講座を本年度も実施をいたします。8月17・18・19日の3日間、午前中をかけて22名を対象に実施をいたします。

それから3つ目でございます。これも例年行っております中学生夏休み英語宿泊体験でございます。本年度は8月23日から24日の1泊2日で47名の中学生が参加をしてくれることになっておりますので、基本、活動中はオールイングリッシュでいきたいと思っております。

資料は準備しておりませんが、これも例年行っておりますけれども、各学校を会場に、小学生向けの夏休み英語教室ということで、3年生以上の希望者に、夏休み中3回から4回ずつ実施をする予定になっております。

以上、指導室関係の事業の御紹介でございます。よろしく申し上げます。

○教育長 笹山忠則君

ありがとうございます。

ただいま、続いて3件の説明をいただきました。これに関しまして、御質問や補足等、必要ございましたら、お願いいたします。

水谷委員、どうぞ。

○委員 水谷知子君

夏休みの英語宿泊体験なんですが、私たちは、見学などはさせていただくのは可能でしょうか。難しいですか。

○指導室長 神原修一君

いえ、構いませんので、お時間が許せば、どうぞ、お願いいたします。

○委員 水谷知子君

ありがとうございます。

○教育長 笹山忠則君

去年も、私は、開会の際に行きました。

うちのALTだけでは、ちょっと数が足りませんので、豊前市等からもALTの方が手伝いに来てくれます。

以上で、本日の予定をしておりました議事等は終了でございます。

ほかに委員の先生方から、御提案、御質問等がございましたら、お願いいたします。

(特に声なし)

ございませんようですので、事務局から、その他、何かございますか。

教育政策課長、お願いします。

○教育政策課長 山門裕史君

次回の第9回の定例教育委員会の開催の日時を調整させていただきたいのですが、8月23日の火曜日については、教育長が他の公務が入っておりますので、25日の木曜日か30日の火曜日、このどちらかで開催をさせていただきたいと考えております。

なお、8月の定例教育委員会につきましては、9月の定例議会の開会前でございます。今の段階で、各所管課から9月定例会の付議案件が出るか出ないかというのは、まだ未定の状況で、その後に教育委員会が開催されるという流れにはなりますけれども、御了承いただきたいと考えております。

25日か30日のいずれかで、御都合のほどを、よろしければお願いいたします。

○委員 大宮克弘君

僕は、30日のほうで、よろしくお願いします。

(各委員「よろしくお願いします」の声あり)

○教育長 笹山忠則君

それでは、一応8月30日というかたちで決めさせていただきます。

では、これもちまして閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

(各委員「ありがとうございました」の声あり)

閉会 13時52分